

記

- 1 主催；愛知万博記念災害・救急医療研究会
- 2 共催；AHA(米国心臓協会) JAPAN ITO 愛知トレーニングサイト
- 3 後援；(財)2005年日本国際博覧会協会、総務省消防庁、厚生労働省(予定)、愛知県、名古屋市、愛知県医師会

4 日程

☆ 7月16日(土)

会場：2005年日本国際博覧会長久手会場 ロータリー館

【プログラム】

9:30 オープニングセレモニー

9:45 ~ 14:20 AHA Heartsaver AED コース

9:45 ~ 16:00 「救命の館(チェーン・オブ・サバイバル パビリオン)」

※ 救命に関する様々な体験を通じて救命の4つの連鎖(チェーン・オブ・サバイバル)の大切さを理解してもらう。

☆ 7月17日(日)

会場；愛知医科大学 たちばなホール

【プログラム】

9:00 ~ 10:00 教育講演 「災害医療(JR福知山線列車事故からみえたこと)」

演者 兵庫医科大学 丸川征四郎

司会 東洋医療専門学校 太田 宗夫

10:00 ~ 10:30 Resuscitation Council of Asia 発足式

日本蘇生協議会会長 岡田 和夫

10:40 ~ 12:00 教育講演「国際心肺蘇生委員会における2005ガイドラインの動向」

演者 救急救命九州研修所 畑中 哲生

司会 日本蘇生協議会会長 岡田 和夫

13:00 ~ 16:00 シンポジウム「各国におけるチェーン・オブ・サバイバルの現状」

座長 日本心肺蘇生法委員会委員長 島崎 修次

司会 救急救命九州研修所 畑中 哲生

名古屋市消防局 小澤 和弘

※ アジア、アメリカ、日本の演者によるチェーン・オブ・サバイバル(救命の連鎖)の報告とディスカッション